

“めざそう笑顔のまちづくり”

とんぼんまわると

4月号

平成28年4月1日

発行 NO.113

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 森 毅

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



みんなと一緒に「火の用心」!!



ゴミひろい 地球がお礼を 言ってるよ
散歩みち 捨てる大人が 恥ずかしい

青少年のための大崎市民三本木会議



『火の用心』 これからの時期は空気が乾燥し、火災が起こりやすくなります。ひといひといが注意し、火災を出さないよう注意しましょう。

春の火災予防運動期間中の3月1日(火)、ひまわり園の年長5歳児が幼年防火クラブ員として、古川消防署三本木支所から横断幕を持ち、拍子木を打ちながら道の駅『やまなみ』までパレードしました。到着後パンフレットを配布し、火の用心を呼びかけました。

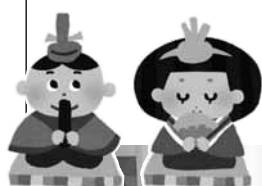


手作りおにぎりで楽しかった昼食会

3月4日(金)に放課後児童クラブの子ども達は「食育教室」に参加しました。岩淵栄養士さんから栄養とバランスの良い献立について学び、自分でおにぎりを作りました。



好きな中身を選んで三角や四角の個性的な力作が出来上がり！自分で作ったおにぎりは味も形も格別でした。



わたしおひなさま、 ほくはおだいらさまだよ!

今日は楽しいひなまつり〜♪

3月3日(木)に子育て支援センターでは、「ひなまつり会」が開かれました。ママと一緒にかわいいおひな様を作ったり、おだいら様とおひな様に扮して記念写真を撮ったりと楽しいひとときでした。



広報さんぽんぎねっとホームページ:スマホ・パソコンから【さんぽんぎねっと】で検索してね☆

アドレス: <http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/>

さんぽんぎねっと

検索

さんぽんぎねっとで掲載された写真データをご希望の方は下記までご連絡ください。

メールアドレス: wqjgp057lesson@yahoo.co.jp

三本木まちづくり協議会広報委員会 本田

宮城県小学生バレーボール県新人大会

準優勝おめでとう!!

2月11日(木・祝)岩沼ビックアリーナで開催された「宮城県小学生バレーボール県新人大会」において、三本木小学校男子バレーボールスポーツ少年団が、見事準優勝に輝きました。

今後も、上位を目指し頑張りますので、皆様応援よろしくをお願いします。

現在7名が所属し、随時、団員募集中です(学年不問)。興味のある方は、お気軽に見学に来てください!

※毎週火・金曜日、三本木小学校体育館にて
17:30~20:00まで練習しています。



よく食べよく話しよく笑う

これが健康の秘訣です

秋田ひまわり老人会 会食サービス

2月18日(木)、秋田集会場にて『会食サービス』を開催し、秋田ひまわり老人会22名が参加しました。

まず、三本木総合支所市民福祉課の岩淵栄養士より、高齢期の栄養について、塩分控えめでバランスのとれた食事を心掛けるよう講話をいただきました。次に、「おらほのラジオ体操」をして、とても気持ちがほぐれました。そして、大崎市社会福祉協議会三本木支所の早坂ケアママネージャーの「介護保険」についての講話では、高齢者にとって身近な介護サービスの種類や「利用方法」を知る事が出来て良かったです。

終了後、会食で弁当を食べ、久しぶりに会った人と賑やかに笑い絶えない話をして、とても楽しい一日でした。



三本木を
語る!!
II

三本木ってどんなところ?知ってるようで知らない三本木の今、昔。三本木に伝わる風習やできごと、昔のお話しを地域のみなさんに語ってもらうこのコーナー、今月号からは、「屋号」についてお伝えします。

その昔、三本木は鳴瀬川を中心とした水陸交通の要所に加え、桑折城(館山)の城下に位置し慈眼寺や八坂神社が早い時代から所在していたことから宿場町として開発が進んでいたと思われます。鳴瀬川の沿岸に位置し、奥州街道に沿っていたことから仙台藩の御米蔵等が置かれ、南町と北町は

鳴瀬川を挟んで繁栄しました。

三本木仲町の旧家に保存されている明治21年度改正とある「各村番号表」によれば三本木市街地に記載されている地番号は南町の西端から横町、三本木大橋を越え仲町北町の北端まで、道路を挟んで1号から176号までの地番に各戸の氏名と職業が記載されています。

それによると明治時代における三本木市街の職業は商業が35戸、神官・僧侶が6戸、大工が3戸、金融業と旅館業が2戸、染物業と鍛冶業及び教員とは各1戸でした。その他はほとんどが農家で、まち外れに居を構えていました。市街にあった商家の商売の内容はひとつひとつ明らかではありませんが、下駄屋、人力車夫、馬宿、牛馬商、豆腐屋、米屋、大工、鍛冶屋、床屋などが記載されていました。昔、苗字を持つことを許されなかった時代に名前だけでは取引や商売、あるいは日常生活に不便だったことから、「屋号」が生まれた。三本木でもいまだに通じる屋号があります。「だんごや」、「ばくろうや」、「水車」などなど。

来月号からは、三本木で今も呼ばれている「屋号」を取り上げて行きたいと思います。

(S41発行 三本木町史下巻参照) 本田

俳句

犬ふぐり節婦辰女の碑への道

二本柳 力彌

少女らの職場体験木の芽風

浅川 よし子

白鳥の飛び立つ声や江合川

阿部 和子

同じこと何度も話し春炬燵

西塚 好夫

満開の蠟梅に会ふ遠まわり

佐藤 邦子

短歌

幼な子のふくよかな手をくぼませて

伊藤 ふみ子

溢るる程のひなあられかな

悦び遊ぶ福祉まつりに

佐々木 和子

和紙綴り羽黒詣での旅日誌

二代目びとは細やかに記す

手代木 亮一

ほほ笑みて語りかけたき口元の

遺影の前で昔語りす

阿部 郁子

震災の中で生まれたナオとタオ

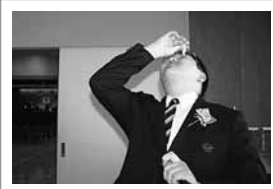
生き抜いたレオもういない

鈴木 真子



卒業おめでとう

卒業生の門出にふさわしい晴天に恵まれた3月12日(土)、三本木中学校の第69回卒業式が行われました。校長先生が式辞で、「夢と志を持ちなさい」、「人に対する思いやりを持ちなさい」の言葉を、卒業生に送りました。89名の卒業生は、在校生の歌に送られながら、保護者、職員、来賓が見守る中、凛とした態度で退場、慣れ親しんだ学び舎を後にしました。感慨深い卒業式でした。卒業生の皆さんは、中学校で学んだことを十分発揮し、それぞれの進路に向かって歩いていくことと思います。皆さんの無限の可能性に期待します。



巣立ちの季節

3月18日(金)よく晴れた空の下、三本木小学校の卒業式が行われました。ステージから87名の卒業生が入場する姿はとても堂々としたもので、6年前の入学式での手を繋いでの入場が信じられないほどでした。6名は違う中学校へと進学しますが、4月からは新しい制服に身を包み頑張ってください。



三小卒業式



今年で子育て総合施設三本木ひまわり園になってからの修了式は8回目でした。

男女合わせて69名の園児達の中には、6年間過ごした子もいて、ホールでの最後の集まりに緊張気味でした。

そんな子どもたちも「別れの言葉」では、全員で長いセリフも歌も上手にでき、ご家族の方々に聴いていただきました。

ひまわり園修了式



めざそう！福祉のまちづくり

第3回「福祉のつどい」

2月27日(土)、三本木地域の福祉施設やボランティア団体が集まり、活動を紹介する第3回「福祉のつどい」が、三本木総合支所ふれあいホール、三本木保健福祉センターを会場に開催されました。回を追うごとに賑わう「福祉のつどい」は、三本木「福祉のつどい」実行委員会と大崎市社会福祉協議会が主催、会場には各福祉施設やボランティア団体が用意した各種体験コーナーや肌年齢測定や血管年齢測定など、来場者は楽しみながら健康づくりを考えることができ大好評でした。



ステージでは、三本木で活動しているフラサークルや大正琴、スコープ三味線など日ごろの活動を披露していました。



先着500名の来場者に対し、「もち」と「豚汁」が無料配布されました。



古川警察署・三本木館山ボランティアの会では、「特殊詐欺について」の防犯寸劇を披露し、被害に遭わないよう呼びかけました。



大崎市社会福祉協議会長と日本赤十字社宮城県支部大崎市地区三本木分区長より、三本木地域の各行政区へ防災用品(台車)が贈呈されました。



百才館では、活動状況についてパネルで紹介したり、駄菓子・手作り人形・手作りの「さをり織り」の小物やバッグを販売しました。また、三本木まちづくり協議会では、東日本大震災の時に手芸用品メーカー「オリムパス」様からの支援品の手芸キットを百才館へ贈呈しました。



(写真上)



(写真下)

大崎市社会福祉協議会から、地域福祉に貢献した功績により、個人では斉田区の千葉孝子さん(写真上)、団体では三本木まちづくり協議会の環境生活部会・地域部会の「すいせん植え隊」(写真下)と、三本木ボランティア友の会「喜楽会」の2団体に対し、感謝状が贈られました。



第3回三本木「福祉のつどい」が、お陰様で今年度も開催できました。

ご協力いただきました37団体・個人の方々、社協会費・特別会費・ご寄附をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

三本木「福祉のつどい」実行委員会・社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会

協賛広告

有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

もしもの時24時間病院・自宅へお伺い致します

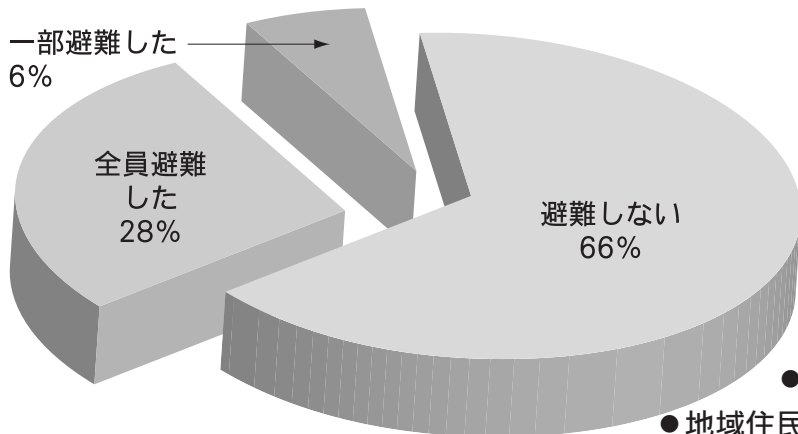
ご協力ありがとうございました。

〈9.11 豪雨災害しゃべり場さんぽんぎアンケート報告〉 (第2回)

- 避難した世帯 125世帯 (家族全員 105世帯)
(一部の家族 20世帯)
- 避難しない世帯 243世帯

避難しなかった理由

- 遅い避難勧告
- 夜中で情報が伝わらない
- 水害は無縁と思って油断をしていた
 - 自宅の方が安全だった
 - 消防団出動のため
 - 水門操作員のため
- 身障者と高齢者を抱えている
- 避難所が一杯で自宅へ引き返した
- 夜間高齢者を連れての避難は無理
- 道路冠水で指定避難所へ行けなかった
- 地域住民の避難を支援して自分の避難が遅れた



【感謝と御礼】3月11日に行いました「9.11豪雨災害アンケート報告会&みんなして防災を考えてみっぺす」には、30名を越す皆さんに参加していただき、貴重なお話を頂戴しました。今後回を重ね地域の安全を話し合って参ります。多くの住民の知恵と力を集め地域を守って行きたいと思ひます。

【みんなで考える防災】について「みんなして防災を考えてみっぺす」の2回目を4月11日(月)午後7時から三本木総合支所「ふれあいホール」で開催します。これまでの話し合いの振り返りもしますので、関心のある方は初めての方でも安心して気軽にご参加ください。

協賛広告

株式会社オイデックは「三方良し」の 地域社会実現に向け活動しております

株式会社オイデックの経営理念は「買い手良し、売り手良し、世間良しで三方良し」です。買い手のお客様のニーズにこたえ、ご満足していただく事により、オイデックが適正な売上と利益を頂戴し、地域雇用の安定化や税金を納付するなど、社会貢献活動を積極的に実施する事により、社会=世の中も良くなる。そんな「三方良しの社会の実現」と笑顔あふれる地域を創る活動を行っております。

1946年創業の(株)オイデックは
2016年で70周年を迎えました



本社
〒989-6322 大崎市三本木南谷地熊野越72-1
TEL:0229-52-5100
オイデック | 検索 | 0120-510-549 | <http://www.oidek.co.jp/>



大崎市 古川店

0120-510-549
〒989-6163 大崎市古川台町4-30
○定休日/日曜・祝日



健診は健康づくりの第一歩

日本人における死因のトップはがん、2位はメタボリックシンドロームが進行して起こる循環器疾患（心臓病、脳卒中など）です。これらのほとんどは健診（検診）で早期発見が可能です。大切な自分のため、家族のために健診を受けましょう。



「平成28年度おおさき市民健診の申込み」は、まだ間に合いますので、提出していない方は、受診希望の有無にかかわらず、必ず提出してください。（市民福祉課への提出も可能です。）

「生活習慣病」は、毎日の食生活（飲酒や間食、飲料なども含まれる）や身体活動（運動不足）の積み重ねによって起こります。薬を飲んでいても悪化することがないように、食事や運動について気を付けていくことが大切です。

◆問合せ先 三本木総合支所市民福祉課 ☎52-2114

里親になってみませんか？

様々な事情により、生まれた家庭のもとで生活することができなくなった子どもを、温かい愛情と正しい理解を持った家庭の中で養育するのが里親です。そのための制度を「里親制度」と言います。

最近では、従来考える養子縁組を前提とする里親だけでなく、緊急一時保護や短期間の養育等に対応できる里親も求められております。里親になるためには特別な資格等はありませんが、いくつかの要件はあります。



関心がある方は、三本木総合支所市民福祉課にお問い合わせをお願いします。

◆問合せ先 三本木総合支所市民福祉課 ☎52-2114

犬を飼っているみなさんへ ～『狂犬病予防注射』は忘れずに受けさせましょう！～

犬を飼う際には、犬の登録と「年1回の狂犬病予防接種」が法律で義務付けられており、怠ると法により罰せられます。平成28年度の集合注射は下記の日程で実施しますので、お近くの会場へお越しください（なお、集合注射時登録の手続きは可能ですが、会場が大変込み合います）。

◆当日必ず持参するもの

- ①集合注射受付票
（登録された犬の飼い主へ事前にハガキで送付しています。）
- ②注射費用 3,020円
（内訳：注射料金2,470円＋注射済票交付手数料550円）
- ③犬の糞を始末する用具（袋、スコップ、ちり紙、など）

三本木地域 【担当】三本木総合支所地域振興課 ☎52-2111

月日	時間	会場
5月11日 (水)	9:00～9:20	蟻ヶ袋ふるさと研修センター
	9:35～10:00	上三区コミュニティセンター
	10:15～10:45	新町コミュニティセンター
	10:55～11:15	南新町コミュニティセンター
	11:25～11:55	南町コミュニティセンター
	13:30～13:55	下三区コミュニティセンター
5月12日 (木)	14:10～14:45	三本木総合支所西側駐車場①
	9:00～9:25	伊場野コミュニティセンター
	9:40～10:20	仲町コミュニティセンター
	10:30～11:00	蒜袋集会所
	11:15～11:30	多田川集会所
	11:40～11:55	高柳集会所
5月13日 (金)	13:30～13:55	伊賀集会所
	14:15～15:00	北町コミュニティセンター
	9:00～9:25	南谷地集会所
	9:40～10:05	下宿農協倉庫
	10:20～10:45	新沼コミュニティセンター
	11:00～12:00	三本木総合支所西側駐車場②

◆集合注射におけるお願い

- ①来場前に、受付票ハガキの『狂犬病予防注射問診』をすべてチェックしてください。体調に問題がなければ回答は『はい』に、犬の体調に不安がある場合は、該当する項目の『いいえ』にチェックをつけて、問診の際に獣医師へ相談してください。
- ②事故防止のため、注射会場には犬を制止できる方がお連れください。なお、他の来場者等に危害を与えないよう、必ず犬にリードを付け、短く持ってください。
- ③首輪は抜けないようにきちんと締めて下さい。首輪を緩めたため、犬が逃げ出してしまう事例が毎年発生しています。不慮の事故に関わる可能性もありますので、ご注意願います。
- ④注射会場での犬の糞は、必ず飼い主が回収して下さい。マナーが守られないと、集合注射会場の確保に支障をきたしますので、ご協力をお願いします。
- ⑤集合注射を受けられなかった場合は、お近くの動物病院で予防接種を受けてください。接種後は動物病院、環境保全課又は各総合支所地域振興課で、注射済票の交付（手数料550円）を忘れずに受けて下さい。

下記に該当される飼い主は、集合注射時までに環境保全課又は各総合支所地域振興課で手続きをしてください（集合注射時も手続きは可能ですが、会場が大変込み合います）。

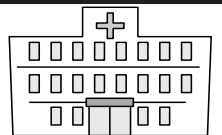
新たに犬を飼い始めた	「犬の登録申請」が必要です。 ●犬の登録手数料……1頭 3,000円
飼い犬が死亡した	「死亡届」が必要です。鑑札・注射済票をご持参ください。
飼い主もしくは犬の所在地が変わった	「登録事項変更届」が必要です。鑑札をご持参ください。
28年3月以降に予防注射を受けた	「注射済票」を交付します。動物病院で発行された証明書をご持参ください。 ●注射済票交付手数料……1頭550円
飼い犬の体調が悪い	獣医の診察を受けてください。注射が受けられない症状の場合、予防注射猶予願（診断書）を提出してください。
飼い犬が行方不明になった	迷い犬・放浪犬などは保健所で一時保護されますので、すみやかに保健所へ問い合わせてください。 大崎保健所(畜犬)……☎87-8001

休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び休日夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。（通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。）

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>



三本木地域のミニ統計

平成28年3月1日現在
人口 8,111人 (△16)
男 4,037人
女 4,074人
世帯数 2,682戸 (△2)
() は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	祝祭日も回収します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1～第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂2-4-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行